

保護者の皆様へ

寅が  
吠えトラあ!

謹ガオー  
新年☆

R3. 12. 2  
花園保育園

寅年に  
トライね!

# 2022 新年 お楽しみ会

## 飛び出せ花園! NO.1

心身ともに成長を感じるようになった花園の子供たち、今年は寅年、いよいよ元気なみんなの出番です! 1月7日(金)の新年お楽しみ会では、お正月ならではの遊び(羽根つき、福笑い、コマ回し、すごろく、かるた取り)を楽しみます。

遊ぶ楽しさ、経験を通して、会話、順番など日本の伝統的な遊びのよさを、子供たちに伝えていけたらと考えています。また、遊びを通して文字や数などに興味を持ち、友達と一緒にルールを覚えながら、遊びの意欲や協調性などの心を育てます。テレビやスマホゲーム、ビデオで過ごさせていませんか? 正月遊びは、貴重な体験・伝承の場です。7日は、干支にちなんだ寅の福笑いやおみくじを引いてみんなで楽しもう。

### 新年会

- 10:00 獅子舞登場
- 10:10 正月ならではの遊び
- 11:30 くじ引き
- 12:00 給食 七草がゆ
- 15:00 おやつ ぜんざい

#### 獅子舞

獅子舞の起源はインドです。お正月やお祭りの時に獅子頭と呼ばれる被り物をかぶって舞います。悪魔祓いや疫病退治といった意味があって、獅子舞に頭を噛まれるとその年に御利益があり、子供は頭が良くなるそうです。びっくりして泣いてしまう子供もいるかな? 今年も元気に過ごせますように、頭をバクバクくわえてもらいましょう。

#### 羽根つき

羽根つきは1年の厄をはね、子供の健やかな成長を願う遊びです。元は羽に硬貨をつけたものを蹴る遊びで、室町時代に中国から伝来しました。2人でバトミントンのように羽根をつきあう「追羽根」と、1人で続けて羽根をつく「つき羽根」があります。羽子板を使い、羽根を落とさずに長くつければ勝ち、昔は羽根を落

とすと顔に墨を塗られました。

#### 福笑い

笑う門には福来る。明治時代からお正月の遊びとして定着しました。新年の幸福を願い、縁起物であるおかめやひょっとこの顔を用いて親しまれるようになりました。目隠しをして、目や鼻、口といった顔のパーツをよ〜く触っておそろおそろ置いていきます。そして目隠しをとったら毎回面白い顔が出来上がってみんなで大笑い。目隠ししてより正確に顔を組み立てた人、よりおもしろい顔を作った人など、ルールを決めて遊びます。

#### コマ回し

「5、4、3、2、1、ゼロ」の掛け声に合わせて、クラス別にコマ回しを行います。上位入賞者には園長先生から表彰して貰います。まっすぐに芯が通ったコマはよく回ることから「お金が回る」「ものごとが円滑に回る」ことをかけて縁起物とされています。日本には奈良時代、中国から伝来しました。コマを回す時は、友達の様子を見て真似たり、教えて貰ったりして、繰り返し練習します。回せるようになった時の嬉しさは格別です。

#### すごろく

すごろくは奈良時代に日本に伝わった遊びです。順番にサイコロを振って、出た目の数だけコマを進めます。最も早くゴールにたどり着いたら勝ち。順番やルールを言いながら遊ぶすごろくは、社会性を身につけるのにピッタリな遊びです。止まるマス目ごとに、お題やイベントを書き込んだオリジナルのすごろくを作ってみます。

#### おみくじ

ドキドキワクワク年の初めの運試し。新年おみくじ大会をします。子供たちもおみくじに興味や関心を示していて、七五三の際も何が出るかとても楽しそうにおみくじを引いていました。まだ字が読めない小さな子供に、お兄さんお姉さんたちが読んであげるほほえましい姿が見られます。

#### 七草がゆ

給食の七草がゆは、無病息災や1年間元気に過ごせますようにという願いが込められています。春の七草(セリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、ホトケノザ、スズナ、スズシロ)には栄養がたっぷり含まれていて、お正月の間においしい物を食べ過ぎて疲れた胃には、とてもよい食べ物です。1月7日の給食は七草がゆを食べます。

#### 鏡開き

おやつは、お正月に年神様にお供えした鏡餅を食べ無病息災を願います。園では餅を5日はお汁粉、7日はぜんざいにして食べます。鏡は円満、開くは末広がりを意味します。子供たちが一年間楽しく過ごせるようお願いし、お供えしていた鏡餅を割って頂きます。

家族でカルタや福笑い、すごろくなどで遊ぶ機会を作ってみましょう。人との会話は心を育てます。本年も子供たちにとって充実した年になりますように。

#### 大吉

おともだちとげんきいっぱい  
すごせるでしょう。

